

進路情報センターだより

平成23年度 第3号 H23.6.6 発行

自分の進路は 自分の力でつかもう

5月の下旬から先生方で手分けをして多くの企業を訪問してきましたが、やはり東日本大震災の影響は、京都府北部の企業にも見られ、新規採用については、数を絞ったり、現時点ではまだ決めかねているという企業が多くあります。この厳しい状況の中で、希望進路を実現するためには、企業がどのような人材を求めているかを研究し、それに近づくように自分を磨くことが大切です。就職に向けて考え、取り組むことは、3年生の就職希望者はもちろん、進学する人にとっても、1、2年生にとっても、とても大切なことです。今日から自分の将来のために、考え行動しましょう。

企業の求める人材（企業訪問の結果より）

- ・失敗してもくじけず粘り強く頑張れる人
- ・厳しい指導にも耐えて頑張れる人
- ・言われたことだけでなく自分から進んでする人
- ・話をしっかりと聞き、受け答えがはっきりとできる人
- ・入社後に資格を取るため、学ぶ意欲のある人
- ・仕事に情熱を持てる人（アルバイト感覚では仕事は勤まらない）
- ・自ら気づく人
- ・健康で休まない人
- ・指導を素直に聞ける人
- ・真面目で元気のある人

企業の方が調査書から判断されること

- ①「**部活動をしている**」＝「元気に挨拶できる」「上下の人間関係に適応できる」
「体力がある」などの力が身に付いている
- ②「**成績がよい**」＝「学力がある」「勉強の仕方を知っている」
「勉強する意欲がある」「苦手なことを避けずに努力できる」
- ③「**資格を持っている**」＝「知識や技術がある」「そのことに興味を持っている」
- ④「**欠席がない**」＝「自己管理ができる」「少々体調が悪くても頑張れる」
- ⑤「**ボランティア活動をしている**」＝「自分で考え、行動できる」
「他人や社会に役立つことに意義を見いだせる」

* この5つは大きなアピールになります！



今日から始めよう！！

1. 自分の進路希望をしっかりと考える

1年のうちは大まかに①理系進学 ②文系進学 ③就職か、2年生は、大学などで学ぶこと(学部・学科)や仕事の種類を絞り、3年生は、志望校・企業を3～5校(社)を選ぶ時期です。

2. 希望進路獲得に向けて自主的に取り組む

今日から進路が決まる日までの残された時間を大切にして、できることは全てやる気持ちを持って取り組んでいくことが、自分の力になりますので、頑張りましょう。